

栗生

2 住宅
第ニユース
自治会
行集
編
昭和52年10月22日



住みよく、
よりよい環境を！

十月度、定例役員会開く！

十月十五日、本年度五回目の自治会役員会が当集会所で開かれました。（P.M. 7:30 ~ 9:40）専門部の活動状況報告（下記）の後、次の事柄を討論しました。

①前年度、自治会に貢献され、現在当団地を含む箕面の青少年を指導して居られる酒居氏（37歳）から、「地蔵さんの里がえりを進める会」に、募金の協力要請があつた件について

②豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

③有志より寄贈いたいた「盆踊りのやぐら」

④テニス同好会より、コートを探して欲しいと依頼を受けていた件について

⑤有志より寄贈いたいた「盆踊りのやぐら」

⑥豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

⑦豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

⑧豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

⑨豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

⑩豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

⑪豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

⑫豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

⑬豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

⑭豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

⑮豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

⑯豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

⑰豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

⑱豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

⑲豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

⑳豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

㉑豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

㉒豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

㉓豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

㉔豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

㉕豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

㉖豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

㉗豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

㉘豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

㉙豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

㉚豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

㉛豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

㉜豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

㉝豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

㉞豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

㉟豊川北小学校より、同校のプール事故を失くす呼びかけがあつた件について

箕面市野犬掃討作戦の結果、全市で七二匹が毒殺されました。市職員十五人と池田保健所員六人が、27~28日夜、市内52カ所で鷹頭のから揚げに硝酸ストリキニーネという毒を盛り、罠を仕かけました。まんまとかゝった愚犬は、迷惑だつた命を落としてくれたそうです。外院・栗生間谷は、野犬が特に群れをなしてうろつく、と言う通報で重点を置いて頂いたようですが、間谷で何匹か？は分りません。今後も野ら犬を見つけたら、保健所の方へその都度連絡して下さい。回数が増す程、職員の出勤は多くなり、野犬は退治される事になります。

池田保健所 ☎ 0727-51-2990

9/27日、既報通り不用品交換会を催しました。（集会所洋室に於き午後1時~3時迄）参加者凡そ200名、うち購入者一二名、動いた金額四八.二五〇円、出品数約二〇〇~三〇〇、売れ残り約半数の結果が出ました。

出品物をご報告しますと、衣類・石鹼・台所用品・本・靴・オシメカバー等の生活必需品が殆んどを占め、"検約の心"があらわになりました。珍品としては、大人三人乗りのビニールボートがせり台に上げられ、あつと言葉間に好運者に手渡りました。ちなみに、値段は五.〇〇円でした。要らない物が人に役立ち、おつりまで返つてくる要らない場を、今後も計画しております。

①について
・方法・手段を事務局と世話人（代表酒居氏）との間で話し合う。

②について
・各家庭で子供さん（特に幼児）に充分注意をうながしていくべく。

③について
・給水塔敷地内に物置を立て、関係器材を保管・収納する。但し、付帯費用は管理組合と折半。

④について
・双葉産業㈱のご好意を受け、コートの一面をお借りする。

以上

今回の役員会も、和やかな内に活発な論議が展開されました。折からの秋の夜気は、私達の団地をすっぽり包み、安らかな寝むりを届けて呉れています。

この問題については阪急バスよりむしろ、豊中市へ申入れていますが、スペース上どうにもならないそうです。吹田行きは、一日六~七便し



環境衛生部より

かないので、行先をお確かめ下さい。
◇ 増設団地の入居に併せて増便を計画していた
そうですが、箕面市の都合上入居がのびたので、現状維持だそうです。もし、増便されれば今の二倍程度になるだろう、という回答でした。
◎先月の広報記載に誤りがありましたので訂正させて頂きます。"三越デパートの宅配料は、買上げ金額千円未満有料・千円以上無料"です。

「おやち」の権威は失墜しつゝある今日でも、

地震のこわさは、つのるいつぼうです。

地震がおこったとき、私たちほどのように行動

したら一番よいか――

ふだんから心がけておきましょう。

①あわてて戸外に飛び出さず、まず丈夫な家具などに身をよせ、

一分過ぎたらまず安心、

③すばやく火の始末（これは大事なこと）、

④火が出たら、まず消火、

⑤避難は徒歩で、持ち物は最小限に、建物からはなれて広い場所へ、

⑥余震をおそれず、デマに迷うな、

⑦秩序を守り、衛生に注意。

9/18日午後七時より管理組合と会合を持ち、現在大きくクローズアップされている共益費及び駐車場の問題を討議しました。結論は、今後、この方面の知識をお持ちの方の協力を得て、いろいろな角度から問題を検討する"専門部会"を発足させましょう、

① 9/18日午後七時より管理組合と会合を持ち、現在大きくクローズアップされている共益費及び駐車場の問題を討議しました。結論は、今後、この方面の知識をお持ちの方の協力を得て、いろいろな角度から問題を検討する"専門部会"を発足させましょう、

特記（共益費について）

現在月額共益費の一部として、計画修繕積立金（五五〇円）を積立てていますが、この額では、外カベ

遊具施設・屋上防水等の費用として、過少なよう

思われます。将来、「私達の住宅は私達の手で補修

しなくてはならない」ため、このままの状態が続く

と「赤字」が予想されます。

この大きな問題を、みんなの力で解決するため、

良いアイデア・方法等を、管理組合に投書して頂けませんか！又、自治会の棟壇談会などの場でもご検討を。

第三回ソフトボーラー大会は、先般号外で発表され

た内容により無事終了致しました。

今回は怪我人もせず、又、天候にもめぐまれスム

め、"検約の心"があらわになりました。

最後に、PTA及び自治会ソフトボーラー部の審判

団のご協力に対し、厚くお礼申し上げます。

○ 団地の建物は木造より安全とは限らない。鉄筋中層建築では一階、二階の順でやられると考

えておこう。

○ とっさのときは上階へと向かうほうが安全。

三階以上の人は、いきなり激しい地震が襲つた

ときは、下階へ行くほど危険だ！と考えてム

リに下へは行かないこと。前震で判断がついて

から戸外へ逃げよう。

○ 組む計画を立てました。そこで近々、次の件のアンケートをお出しします、よろしく。①市民病院開

設時の要望事項、②休・夜間の急患に対する医院の

扱い方、③当団地内開業医招聘の件について。

○ 交通安全対策部より

最近栗生モーターボール大会は、先般号外で

ガソリンの抜き取り、第二住宅側ではニッサン・ロ

ーレルのエンダーミラーをドライバー？か何かで

こじり取る、一方奥駐車場では夜間駐車中に車を当

てられ相当の"キズ"が付いた、等の事件が起きて

います。両駐車場共、明りを一灯づゝ増していただ

きました。不審車（人）などに、お互に気を付け

"カセギの足"を傷めないようにならしめよう。

○ 文化部より

①当団地にも「文化展」を開こう！と計画しました。

注文を受けました。今後も、廉価良品を見つけまし

たら情報をお届けします。

②"円高"の変な恩恵で、灯油の価格は昨年並か、

若干安くなる見込みです。詳しくは追報します。

○ 福祉厚生部より

①ハイキングを計画しています。"秋"をたらふく

食べ、土産に"もみじ"を持ち帰ろうではありませんか！是非、この楽しい集いに皆さまをお誘い申

し上げます。（詳しくは追ってお知らせ）

地 震 の 心 得 元

「おやち」の権威は失墜しつゝある今日でも、

地震のこわさは、つのるいつぼうです。

地震がおこったとき、私たちほどのように行動

したら一番よいか――

ふだんから心がけておきましょう。

①あわてて戸外に飛び出さず、まず丈夫な家具などに身をよせ、

一分過ぎたらまず安心、

③すばやく火の始末（これは大事なこと）、

④火が出たら、まず消火、

⑤避難は徒歩で、持ち物は最小限に、建物からはなれて広い場所へ、

⑥余震をおそれず、デマに迷うな、

⑦秩序を守り、衛生に注意。

○ 防犯防災対策部より

駐車場問題にもつと目を

副会長 吉岡謙治

栗生第二住宅の駐車場問題は、入居当初から大きな課題になっています。自治会が結成され、交通安全対策部担当の副会長として、担当役員とともにこの一年半の間この問題に取組んでまいりました。

の成員として、合計一五三台分の駐車場を確保し、会員の皆様にご利用いただいています。現在管理組合の四二〇台と併せ、五七三台分の駐車場があります。

になります。つまり二戸に一台分の駐車場が確保されているのです。この比率は他の団地と比べて決して低くない率だと考えられます。しかし、当団地では、依然として車は増えつづけ、最近の調査によりますと、利用台数は七〇〇台を越えるのではないかと思われます。あと、一三〇～一四〇台分の駐車場が不足しているのが現状です。

駐車場の収容台数が少いため、抽選にもれた車をはじめ他の多くは、やむを得ず団地内の路上に駐車しています。

これらに対する住民の苦情・抗議は数多く、警察へも、取締りを望む声が多数寄せられているようです。

これらの路上駐車の車は、棟前の枝道といえど全て、駐車違反としての取締りの対象になることは皆さまもすでにご存知の通りです。

抽選で駐車場が当たり、契約されておられる方々のうち、ある一部の方は、その場所はやゝ遠い、従つて便利が悪い、等の理由によつて駐車場を利用されず、棟前などの路上に駐車されているのを見うけます。

我々、自治会の担当役員は、そのような方々に、車庫証明という形だけを発行する為に駐車場を確保しているのです。少しでも団地内の路上駐車を減らし、「住民の皆さまの苦情を少なくし、住みよい環境をつくってゆきたい!」と願っている為だということ、それは充分理解いただけると思います。

駐車場を契約されている方は、どうかその場所に必ず、毎日駐車して下さい。

私達の最終の目的は、警察の指導を待たなくとも自主的に「団地内の全ての道路から、路上駐車を全面禁止にしてゆく」ことだと考えております。

最後になりましたが、駐車場開設にご協力いたゞいた方に厚くお札を申し上げます。

又、奥駐車場・栗生モータープール・栗生西駐車場の持ち主の方々には、私達が比較的の安価で駐車場を利用させていたゞいていることに對し、深く感謝致します。

洛北の秋にふれたお年寄り



「福寿会」は自治会の援助金を頂き、洛北大原之里へ一泊旅行をしました。時、十月四日、参加者十八名、その内何故か若い私が一人加わりました。目的地三千院の道中で、すでに旅行という名の楽しい花が咲き、花はめつたに吐けない人生の裏話を、お年寄の口々からぼんやり出させる、私は感銘するやらふき出すやら、そして会長は満面に笑みを。そんな一行を、三千院は心よくもてなして呉れました。宿舎まで二十五分の道のり、若い私の足は皆さまに負けました。宿舎はジユースと酒を用意し、一行はそれでカンパイ。八時頃から旅の蒲団に身を任す人、十一時を過ぎてもまだ大原の夜を味わう人、……そして私は星をかくした空に、明日は何卒天気に、と願いを。

翌日の五日、これ以上晴れようのない空が。一行は太陽の温かい志を受け寂光院へ…………。院は私達に、ありし日をまぶたに浮かべてくれ！と涙を流し語りかけ、長寿を祈る言葉で口を開きました。私にはその間がとても長く息苦しいものを感じられる。

気がつくと周りにはだれも居ません。その筈、皆さまは境内の土産売り場に吸い取られていましたから。その後バスで清水寺へ。縁結びの神に、皆さきは一心にたのんでおられました、無論、息子や娘孫の幸福を…………、そして四時五分帰着。

もし、この度の旅行が私達の先輩に楽しい想い出となつたのなら、私は何十回も先輩にそれを差し上げたい！そんな気持がしております。

一、焼めしや炒めものをする時、よく熱したフライパン・鍋に、玉子を先にカキ玉にしておくと、後の具がくつきません。勿論ゴマ油等を充分に。二、佃煮等は、水飴を少し入れると、艶・甘味が山ます。おいしくするコツは、酒・味りんを相手に応じてあしらうことです。売られている「きやぶき・肝のうま煮」にもこれらは入っています。

第三回ソフトボール大会に優勝して

三回戦で、一・二回大会の連続優勝チーム

* テニス部より

り
づくお待せいたしました。11月



筆者梅村氏…左前列 2 番目

大報部

連絡先→**吉川潔**(28-402)、**田中輝機**(6-402)。

◇「ひろば」に多数の投稿を頂きありがとうございました。17日現在、今号にお載せ得ない作品は九編もあります。(約四頁分) それらは広報部の金庫にしまい、秘といふカギをかけお預りしています。

◇寄稿は全てお載せするのが公平です。しかし予算と紙面に限りはある、又、寄稿の殆どは文芸に属すため掲載方法を選ばないと「ひろば」の意義は薄らぐ、当然起るべき二つの問題が早くも顔をのぞかせました。

◇そこで10日、関係部代表を招き慎重に討論した結果、

(1) 当面、「粟生」は一枚とし、会の報告事項の余白を、ひろばとする。

(2) 時間にふれるものを優先し、お載せ出来なかつた作品すべてを小冊子に集め、隨時発行する、(名称)「ひろば特集号」(文化部協力)の編集方針で解決をみました。

◇早速「ひろば特集号」No.1を1/23勤・感の日に発行させて頂きます。どうぞ寄稿下さい。(〆切11/10)

◇で、ひろばには一体何を? 仮に例をあげますと。

- 文芸作品全般、書き物全種、写真等。
- 生活に有用な話、かくれた美談、健康に寄与する話題、サークルの呼びかけ紹介等。(これらは電話でもお受けしご本人了承を得掲載します)
- いれも氏名又は連絡先を判断出来るよう願います。その上で匿名に応じます。(秘密は厳守致します)

◇ただし、会の目的に反するもの、中傷に類するもの、営利に関するものはお断り申し上げます。又、回答を要するものは投書箱か、事務局にご相談を。

◇寄稿先……高田(9—307)、藤谷(32—202)、西本(6—104)の郵便受けにお入れ下さい。

◇文と縁遠い私は、一つの報告を書くのにこんなに文字を使いました。そう、要らない所で大恥をかいたのです。そして今、安樂椅子が届きました。身を沈めると"親睦"という声がしました。いかがでしょうか、皆さまも。